

たかつき 市議会 だより 会

No. 296

6月定例会

Contents

6月定例会の概要	2
議案質疑、議決結果	3
表決結果、 議会活動のいろいろ	4
特別委員会中間報告	5
一般質問	6
議会の日程等	8

8月20日は「ハニワの日」！



はにたんプロフィール

●生まれた場所

今城塚古墳

●性格

誰にでも優しくお人好し。高槻市に住んでいる人みんなのことが大好き。
市民のみんなが集まるイベントが大好き。

●誕生日

8月20日（ハニワの日）

●まめ知識

はにたんは、今城塚古墳で出土した武人埴輪がモデル。
自分で「はにたん」というて生まれました。

ぶじんはにわ

2026.

6月

定例会 の 概要

令和8年6月定例会を、
6月4日から24日までの21
日間の会期で開きました。
今定例会では、約233
7万円を増額する令和8年
度高槻市一般会計補正予算
(第2号)や、高槻市市税
条例の一部改正などを審議
し、議決しました。

また、議員提出議案とし
て、奨学金返済の負担軽減
策を求める意見書ほか1件
の意見書を審議し、議決
しました。



人事案件

◎農業委員会委員に

上田 佳正さん、奥田 正美さん
岸田 英雄さん、日下部道雄さん
久保 隆さん、下村 正人さん
高谷 敏宜さん、辻崎 義次さん
中村 玲子さん、橋本 吾睦さん
藤井 博さん、森本 茂さん
吉田 秀也さん、渡邊 美広さん
を選任することに同意しました。

◎人権擁護委員候補者に

中川 修一さん、新澤 裕子さん
近藤 由江さん
を推薦することについて、諮問の
とおり答申しました。

主な議案のあらまし

地方税法の改正に伴い 市税条例を一部改正

地方税法の一部改正等に
伴い、個人住民税に関し、
公的年金等の支払いを受け
る一定の公的年金等受給者
について、当該公的年金等
受給者の扶養親族等申告書
の提出を要するなどの改正
を行う、高槻市市税条例中
一部改正についてを可決し
ました。

一般会計補正予算(第2号)の主な内容

- 医療費助成(自立支援医療等)のオンライン資格確認
導入に係る障がい者福祉システムの改修 (842万円)
- 医療費助成(小児慢性特定疾病等)のオンライン資格
確認導入に係る健康管理システムの改修 (581万円)
- 富寿栄住宅地下駐車場解体工事に伴う地下埋設配水管
撤去に係る補償金 (650万円)

全国市議会議長会 表彰

全国市議会議長会から、
永年にわたり地方自治の
進展に寄与した功績によ
り、きもとゆう議員、平
田裕也議員が15年勤続表
彰、田村のり子議員が10
年勤続表彰を受けました。
また、全国市議会議長
会経済産業委員を務めた
ことにより、久保 隆議
員が感謝状を受けました。
6月4日に本会議場で、
表彰状及び感謝状が伝達
されました。



議 案 質 疑

6月定例会で提案された各議案について、本会議や各常任委員会で審議を行いました。

ここでは、本会議や委員会での主な質疑の内容を掲載しています。



税 制

固定資産税の免税点引上げによる税収への影響等は

議員 固定資産税の免税点引上げによる影響と、公的年金等受給者のうち個人住民税の扶養控除の情報が必要となる対象者への周知方法を伺います。

税務調整官 固定資産税の免税点見直しによる影響は、約630納税義務者、668万円の減収と試算しています。

個人住民税の扶養控除の情報が必要となる対象者への周知については、対象者からの申告が必要となるため、市ホームページによる周知と併せて市広報誌に掲載することで広くお知らせする予定です。

議員 個人住民税の扶養控除の申告漏れがないようにしっかりと対応してほしい。



水 道

**水道事業
経営基盤強化に向け
着実な取組を**

議員 他市が大阪広域水道企業団と経営統合を行った場合、本市が利用している企業団水の金額に影響はあるのか、お聞きします。

水道部総務企画課長 用水供給事業、水道事業とで会計が区分されていることから、企業団水の受水単価に影響が生じることはありません。

議員 経営の見通しを明確にすることや、市町村への送水管の耐震化を早期に進めることを、企業団に対して強く働きかけてほしい。また、本市においては、水道事業の経営基盤強化に向けての着実な取組をしてほしい。



▲経営基盤の強化が求められる水道部



医 療

**オンライン資格確認の導入
マイナ保険証を
利用するメリットは**

議員 自立支援医療や小児慢性特定疾病医療等の医療費助成に係るオンライン資格確認に関し、マイナ保険証を医療費助成の受給者証として利用することのメリットを伺います。

障がい福祉課長 患者である市民においては、医療機関を受診する際、紙の受給者証を持参する手間がなくなり、利便性の向上が期待できます。また、医療機関及び薬局においては、正確な資格情報に基づき、医療費の請求を行うことができるため、事務負担の軽減が図られるものと想定されています。

議員 導入に当たっては、単なる周知にとどまらず、利便性を分かりやすく発信し、マイナンバーカードやマイナ保険証のさらなる利用促進及び拡大につなげてほしい。

令和8年6月定例会の議決結果（全員賛成分）

- 令和7年度高槻市水道事業会計予算の繰り越し状況報告について（承認）
- ごみ処理施設第二・第三工場定期検査修理工事請負契約締結について（原案可決）
- 防災行政無線操作卓一式購入契約締結について（原案可決）
- パソコン等購入契約締結について（原案可決）
- 高槻市立小学校普通教室教材提示装置（電子黒板等）購入契約締結について（原案可決）
- 高槻市立中学校教職員等端末機器購入契約締結について（原案可決）
- 令和8年度高槻市水道事業会計補正予算（第2号）について（原案可決）
- 高槻市農業委員会委員任命につき同意を求めることについて（同意）
- 人権擁護委員候補者推薦の諮問について（答申）
- 北清水認定こども園給食室改修その他工事請負契約締結について（原案可決）
- 高槻市立第八中学校昇降機設置その他改修工事請負契約締結について（原案可決）
- 令和8年度高槻市GIGAスクール構想の実現に係る学習者用コンピュータ購入契約締結について（原案可決）
- 高槻市立中学校教職員等端末機器（120台）購入契約締結について（原案可決）
- 奨学金返済の負担軽減策を求める意見書について（原案可決）
- ドナーミルクの利用拡大を求める意見書について（原案可決）

令和8年6月定例会の議案に対する表決結果（意見の分かれたもの）

会派名	公明党議員団	大阪維新の会 高槻市議会議員団	議 自 民 ・ 無 所 属 員 団	市民連合議員団	高 日 本 共 産 党 槻 市 会 議 員 団	無 所 属				結 果
議員名 議案名	五 笹 高 三 宮 湯 吉 江 木 鈴 竹 田 山 岩 金 中 平 真 久 遠 森 吉 吉 十 内 島 井 田 峯 田 沢 も 山 木 村 崎 森 保 矢 本 尾 田 嵐 佐 浪 泰 俊 代 章 し と ユ り め の 里 為 雅 こ う の 田 鍋 永 信 卓 純 村 口 北 岡 小 高 西 秀 和 枝 之 治 子 浩 ゆ う 子 い ち 健 子 俊 樹 し よ し 裕 一 隆 子 之 也 司 iley 洋 一 隆 之 楨 ゆ む 城 志									
令和7年度高槻市一般会計継続費繰り越し状況報告について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	承認
令和7年度高槻市一般会計繰越明許費繰り越し状況報告について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
令和7年度高槻市介護保険特別会計繰越明許費繰り越し状況報告について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
令和7年度高槻市下水道等事業会計予算の繰り越し状況報告について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
J R 高槻駅北地区上屋ほか整備工事請負契約締結について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
高槻市立如是小学校校舎改修工事請負契約締結について	○	○	○	○	○	—	—	—	○	
高槻市立第四中学校校舎改修工事請負契約締結について	○	○	○	○	○	—	—	—	○	
高槻市立若松小学校校舎改修工事請負契約締結について	○	○	○	○	○	—	—	—	○	
高槻市市税条例中一部改正について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
令和8年度高槻市一般会計補正予算（第2号）について	○	○	○	○	○	○	×	○	×	
令和8年度高槻市財産区会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	

賛成は○、反対は×、退席は—。議長（岩 為俊議員）は表決に加わっていません。

議会活動のいろいろ



令和7年度中に開かれた本会議の開議日数は22日で、合計296人の傍聴がありました。

また、常任委員会・特別委員会・議会運営委員会の開議日数は合わせて42日で、合計51人の傍聴がありました。このほか、市議会では、次のような議会活動も行っています。

○議長公務

議長は、会議において議事を整理し、議会の事務を処理しています。

そのほかにも、議会を代表し、全国市議会議長会や中核市議会議長会などにおける会議、市内で開催される各種式典や催し物など、様々な行事に出席しています。

○視察受入れ

令和7年度中も全国的に注目を集める本市の事業や取組について視察依頼があり、10件を受け入れました。主な視察項目は次のとおりです。

- 安満遺跡公園・・・・・・・・・・4件
- マンホール蓋を活用した有料広告事業・・・・1件
- 高槻城公園芸術文化劇場・・・・・・・・1件
- 小中学校給食費無償化・・・・・・・・・・1件

議員はこのほかにも、市民の皆様からの市政相談の対応、市の各種審議会等への出席、市政に関する情報収集・調査研究など、年間を通じて様々な活動を行っています。



5月11日の本会議で4つの特別委員会の各委員長から、この1年間の審査経過概要について報告がありました(要約掲載)。詳しい内容は、市議会ホームページ「本会議映像録画配信」等で閲覧できます。



▲本会議映像録画配信

史跡整備・活用等 特別委員会

高槻城公園等の整備について、今後、2か年での公園工事を経て1次開園や民間店舗のオープンを予定している。また、令和9年3月にオープニングイベントの実施も予定している、との報告があり、委員から、市民会館跡地地区、大手地区の公園としての機能について質問がありました。

次に、歴史遺産を活用したまちづくりについては、芥川城跡の関連計画(摂津峡公園再整備)について、豊かな自然環境を生かしつつキャンプ場や史跡芥川城跡を含めた再整備の検討を進め、誰もが楽しめる観光拠点となるよう、摂津峡公園リニューアルの方針を検討した。歴史を体感できる史跡芥川城跡や1年を通じ

て楽しめるキャンプ場を整備するなど、四季折々の豊かな自然と悠久の歴史が織りなす観光にぎわい拠点となるよう取り組んでいく、との報告があり、委員から摂津峡公園への新たなアクセスルートの検討内容について質問がありました。

市街地整備促進 特別委員会

富田地区のまちづくりについて、阪急京都線富田駅周辺に関し、踏切による交通渋滞などが長年の課題である。課題解決やまちづくり効果をさらに高めるためには、阪急京都線の踏切除却に向けた検討も必要であることから、改めて関係者とともに検討を行っていく。また、富田地区活性化プロジェクトに関し、各地域の特性などを考慮した4つ

のゾーニング(Ⅰ駅前・駅間周辺ゾーン、Ⅱ小寺池図書館周辺ゾーン、Ⅲ新公共施設周辺ゾーン、Ⅳ寺内町・歴史文化ゾーン)を行い検討した。今後、富田地区のさらなる活性化に向け、関係部署が相互に連携、調整しながらプロジェクトを推進し、豊富な歴史、文化などを最大限に生かした本市西部の都市拠点にふさわしいにぎわいあふれるまちづくりに取り組んでいく、との報告があり、委員から、富田ふれあい文化センター、富田青少年交流センター、富田老人福祉センターの施設複合化について質問がありました。

新名神・交通体系等対策 特別委員会

新名神高速道路の整備促進について、令和7年12月にNEXCO西日本が連絡調整会議を開催し、八幡京田辺―高槻間について工事の進捗状況と課題及び工程精査の必要性を報告した。また、本市域の今後の予

定として、成合地区については、残る用地取得の完了に向けて取り組むとともに、本線工事を実施している、との報告があり、委員から、成合地区における未取得用地の取得見通しについての質問がありました。

次に、環状幹線道路等の整備促進について、十三高槻線は、今年度到大阪府が未取得地の買収を完了し、工事を実施中である。富田奈佐原線については、大畑町交差点から北へ約780メートルの区間について大阪府が事業認可を取得し、現地測量及び道路予備設計を実施中である、との報告があり、委員から、交差点改良は渋滞緩和に大きな効果があるため、用地取得には適切に取り組む、進めてほしい、との要望がありました。

地方分権推進 特別委員会

地方分権改革の推進に向けた取組について、民泊の諸問題の発生を未然防止す

るため、大阪府から住宅宿泊事業法に基づく事務の移譲を受け、本市独自の運用について検討を進めている、との報告があり、委員から、民泊の実施制限に関する条例の検討について質問がありました。(本特別委員会終了後、令和8年第1回定例会での審議を経て「高槻市住宅宿泊事業の適正な運営の確保に関する条例」を制定)

次に、広域行政推進の諸課題について、消防行政に係る広域連携の取組経過や共同整備による財政面の効果、共同運用後の体制等についての報告があり、委員から、今後の運用の中で、高槻市と島本町とともにメリットのある共同運用にしたい、との要望がありました。



一般質問

6月定例会で28人の議員が行った一般質問の要約を掲載しています。

詳細は9月中旬以降に、市議会ホームページ「会議録検索」で閲覧できます。

一般質問の記事は、質問した議員自身が作成しています。ご不明な点は、議員にお尋ねください。

中村明子 議員

民間事業者を活用した学校水泳授業



議員 小中学校全校での実施を検討していますか。

答弁 試行実施校の効果を踏まえて検討いたします。

議員 早期の全校実施に向けた具体的な年次計画を示すよう強く要望いたします。

西村ゆみ 議員

予算内容の記載基準



議員 予算説明書等の公開資料のみで主要予算の確認ができません。市の認識は。

答弁 主要予算内容は予算書と突合して確認いただくことは想定していません。

議員 市民に分かりやすい資料づくりを要望します。

吉尾卓也 議員

送迎保育の在り方



議員 送迎保育の役割は。

答弁 市中心部周辺の保育需要への対応策として効果的な取組と認識しています。

議員 送迎保育ステーションは子育て支援と同時に就労継続支援でもあるため、今後も検証を進めてほしい。

三井泰之 議員

部活動の地域展開



議員 部活動の持続可能な制度転換に対する見解は。

答弁 運営の外部委託化を含めた持続的で安定的な運営の在り方等の検討が必要と考えており、本市の実状に応じた持続可能な環境の整備に努めていきます。

田村のり子 議員

勝海舟が設計責任者



議員 梶原台場跡の価値は。

答弁 幕末期における京都防衛体制の実態を示す学術的価値の高い発見と評価されています。現在は劣化を

防ぐため埋め戻しています。議員 広域観光も視野に入れた保存活用を要望します。

遠矢家永子 議員

虐待等防止から子ども



もの権利保障のステージへ

議員 相談体制や子どもの権利擁護の仕組みの強化は。

答弁 子どもの最善の利益が優先される社会の実現に努めていきます。

議員 次期政策をも見据えながら力強く推進を。

このぎよし 議員

伝わる届く広報戦略



議員 動画等の訴求力のある広報の手法等への見解は。

答弁 SNSでの活用に向けて準備を進めています。議員 イケイケどんどんというか、良い意味でウザいぐらいの表現方法で積極的

金森雅樹 議員

地域コミュニティの



充実への取組

議員 公民館からコミュニティセンターに移行した芥川地区と北清水地区への、

今後の支援体制を伺います。答弁 地域が安定して自主管理・自主運営できるよう丁寧

山崎麻里子 議員

地域づくり事業



議員 持続可能な地域づくりをどのように進めますか。

答弁 個々の活動の広がりが次のつながりを生む好循環の定着が重要。社協と連携し多様な社会資源が主体的に取り組めるサポートやコーディネートに努めます。

五十嵐秀城 議員

学校規模の適正化



議員 児童数の減少、学校規模の適正化について、どのような課題認識をされていますか。

答弁 小規模小学校数の増加は、子どもたちの教育環境の改善を図る観点から課題であると認識しています。

出町ゆかり 議員

生活保護費追加給付



議員 最高裁が違法だとした保護費引下げの追加給付について、保護廃止世帯へ

の周知方法をお聞きます。答弁 国の通知等に基づき適切に対応していきます。議員 当事者の目に触れる工夫を要望します。

きよた純子 議員

子どもの貧困と支援



議員 給食のない夏休み期間に食料支援が必要です。こども家庭庁発出の支援事業についての事務連絡を市はどう受け止めていますか。答弁 通知にある各施策を参考にし、状況に応じた支援に取り組んでいきます。

高木りゅうた 議員

原油高による影響



議員 農家から肥料が高くて困っていると聞きます。学校給食から出る廃棄物の堆肥化の再開への見解は。答弁 環境整備や運用に課題があると考えています。議員 農家へ配布し循環型の食品ロス削減を求めます。



▼ 木山ユウ子 議員

純粋な学びの場選択のためにダブルカウントを



議員 学級編制の「ダブルカウント」に関する見解は、答弁 基礎定数の見直しを国や府に継続要望します。議員 学びの場の選択が学級編制に影響する構造は早急に改めるべきです。

▼ 湯峯佳代子 議員

学校の熱中症対策



議員 熱中症予防のガイドライン等の整備はどのようになっていますか。答弁 学校安全の手引を作成し学校に配布しています。議員 保護者への分かりやすい発信と、具体的な環境整備として給水機の設置を。

▼ 高島佐浪枝 議員

ドナーミルクの周知



議員 必要なご家庭に正しい情報を届けるための周知等について、今後の取組は、答弁 提供される母乳は、貴重な医療資源と認識しています。国の動向を注視しながら周産期医療機関との丁寧な情報交換に努めます。

▼ 小森禎之 議員

公正な入札



議員 制限付一般競争入札で同一案件に参加する業者間に資本関係または人的関係がないことを確認する仕組みがありますか。申告書確認や公開情報での照合は、答弁 直接的には法令上定められていません。

▼ 江沢よし 議員

小学校から中学校までの学びと育ちの充実



議員 小中一貫教育の成果と現時点の課題を伺います。答弁 一定の成果はあるが、小中学校の教職員間の会議時間の確保等が課題です。議員 ICTを活用し小中の連携を深め学びの充実を。

▼ 北岡隆浩 議員

NPO法人の事務



議員 法人から受理した事業報告書を1年以上大阪府へ送付しなかった理由は、答弁 送致期限はないです。議員 職務怠慢というほかはなく、3年以上事業報告書が未提出の法人は法令に基づき認定を取り消すべき。

▼ 笹内和志 議員

道路整備の取組



議員 今後の道路整備の方針について伺います。答弁 新技術の活用や契約手法などを創意工夫しながら道路管理に努めます。議員 ストリートプリント工法の活用を検討していただきますよう要望します。

▼ 吉田錦司 議員

若者条例の制定



議員 若者の意見が市政に反映される、若者議会などの取組を明文化した若者条例の制定についての見解は、答弁 国や府の取組や他市の動向の把握に努めます。議員 まちづくりの当事者となる機会が必要です。

▼ 森本信之 議員

ボール遊び場の確保



議員 公園でのボール遊び整備の方針を伺います。答弁 他市事例等を参考に多様なニーズに応えられる公園づくりに取り組みます。議員 ルールの明確化やマップ作成、エリア分けでの既存公園の活用を求めます。

▼ 真銅宗一郎 議員

少子高齢社会で選ばれ続けるまちづくり



議員 子育て支援の本丸と考える保育士確保の取組は、答弁 奨学金返済支援事業の補助期間を3年から10年に大幅に拡充しました。議員 子育て世代に選ばれるまちづくりは重要です。

▼ 鈴木りゅういち 議員

マンションの防災



議員 標準管理規約改正で明確化された管理組合の防災関係業務の具体的活動は、答弁 現時点で示されておらず国の動向を注視します。議員 防災関係業務を独自で担う管理組合の防災体制の把握も必要だと考えます。

▼ きもとゆう 議員

熱中症対策



議員 スポーツ施設における熱中症対策の重要性や必要性の認識を伺います。答弁 極めて重要であると認識しています。議員 大きなグラウンドにニーズや効果がある屋根の設置を要望します。

▼ 平田裕也 議員

歴史まちづくり



議員 歴史の取組を推進することの意義を伺います。答弁 本市の歴史資産は市の宝であり、その保存・活用は郷土への誇りの醸成や、交流人口拡大、地域経済の活性化をもたらす等大きな意義があると考えています。

▼ 吉田章浩 議員

子ども食堂と居場所



議員 子ども食堂として、コミュニティセンターの部屋を借りられない理由は、答弁 一般団体等が参加費を集め、不特定の人が利用する事業は認めていません。議員 コミセン主催事業なら貸出可能と解釈しました。

▼ 中村れい子 議員

原油・ナフサ不足



議員 物価高が続く中で、市の支援について伺います。答弁 市民生活や事業活動への影響を注視し、必要に応じて支援策を検討します。議員 低所得者への給付を検討し、資材不足の影響を調査して必要な対策実施を。



◆ 行政視察の概要 ◆

会派視察

● 市民連合議員団

久保 隆／小森 禎之／遠矢家永子／森本 信之
吉尾 卓也／吉田 錦司

4月23日(木) ひめゆり平和祈念資料館、
沖縄県平和祈念資料館

・平和学習と資料館の運営について

4月24日(金) 沖縄県今帰仁村

・今帰仁城の整備について

● 公明党議員団

五十嵐秀城／笹内 和志／三井 泰之／宮田 俊治

5月21日(木) 静岡県御殿場市

・デジタル地域通貨(富士山Gコイン)について

5月22日(金) 静岡県静岡市

・静岡市のみちづくりについて

● 公明党議員団

高島佐浪枝／宮田 俊治／湯峯佳代子／吉田 章浩

5月28日(木) 岡山県岡山市

・電子町内会について

5月29日(金) 広島県広島市

・平和推進課について

・広島市平和推進基本条例について



会派異動のお知らせ

令和8年6月5日付で、市民連合議員団から
小森禎之議員が脱会し、無所属になりました。

議会の日程

8月26日(水) 10時	議会運営委員会
31日(月) 10時	本会議(提案理由説明)
9月 2日(水) 10時	本会議(質疑)
4日(金) 10時	文教にぎわい委員会
10時	福祉企業委員会
7日(月) 10時	市民都市委員会
10時	総務消防委員会
10日(木) 10時	議会運営委員会
14日(月) 10時	本会議(採決、一般質問)
15日(火) 10時	本会議(一般質問)
16日(水) 10時	本会議(一般質問)

日程は変更される場合がありますので、
傍聴の際には議会事務局までお問い合わせ
ください。(TEL 072-674-7213)

議会日誌

6月 1日	議会運営委員会
4日	本会議第1日
8日	議会運営委員会 本会議第2日
11日	文教にぎわい委員会協議会 福祉企業委員会
12日	市民都市委員会 総務消防委員会
17日	議会運営委員会
22日	本会議第3日
23日	本会議第4日
24日	本会議第5日
25日	議会だより編集委員会
7月14日	議会運営委員会
15日	議会だより編集委員会



編集委員会よりひとこと

5月の臨時会での役員改選を経て議会の新たな体制がスタートし、新体制の下で定例会を迎えました。役員や委員会の構成は変わりましたが、これまでの議論をしっかりと継承しながら、市民の皆様のためにさらなる議論の深化を目指してまいります。

私たち議会だより編集委員会も新体制となり、新たなスタートを切った市議会の活動をしっかりとお伝えしてまいります。引き続き、市議会の活動と本誌に、ご注目ください。